

中学校社会科歴史的分野「モンゴル襲来」授業案

# 蒙 古、襲来

～襲来のその後、鎌倉幕府崩壊。～

B143392 中村好甫

## 本時の目標

- ・「何故、元寇の後に鎌倉幕府は滅びたのか？」  
を元寇という日本史における一つの事象を通して理解すると共に小学校の社会科では  
習わなかった鎌倉幕府滅亡の過程を認識できる。

## 生徒に求める事

- ・小学校では鎌倉時代を「成立」と「元寇」からしか学習しない。その為どうしても小学生では鎌倉時代は  
歴史から浮いてしまいがちである。そこで、「元寇」を鎌倉時代の独立した一出来事としてではなく、  
連続する日本史の一要素として捉えることで日本史の流れをしっかりと掴む。  
よって、**①鎌倉時代の封建体制、②幕府側の対応、③徳政令** の視点から「元寇」を説明できる。

## 導入(元寇の概観把握)

### ・復習を兼ねて...「元寇って何？」

生徒が小学校で習った元寇について、質問をする事で元寇についての復習と生徒がどのくらい元寇を小学校で習ったか、どのくらい知識を持っているかを把握する。

### ・主な活動

1、教科書による元寇の解説

2、生徒の挙手による発言。元寇について知っている事を発表してもらい、黒板に書き写す。  
(出なかった意見は適宜、黒板に書いて生徒と確認する。)

鎌倉時代、元(モンゴル)軍が日本に攻めてきた。  
元は2度、日本に攻めてきた。  
元の集団戦法や独特の武器に苦戦した。  
暴風雨(神風)によって元は撤退した。  
御家人達は元寇の後、幕府に不満を持った。



・何故、御家人達は幕府に不満を持ったのか？  
・元寇の後、不満を持ったのは御家人だけ？  
・御家人達の不満の内容は？  
・その後、幕府はどうなったのか？  
**生徒に「元寇」の後の結果を意識させる。**

### 今回の課題

「元寇で、鎌倉幕府が犯した失敗とは？」

## 展開1(封建体制の崩壊)

### Q1 なぜ御家人は不満を幕府に持ったのか？

活動： 鎌倉時代の封建体制、御恩と奉公から将軍(執権)と御家人の関係を復習しつつ、その関係を元寇の時に当てはめていく。(重要)  
史料集等から当時の御家人の領地相続について振り返る。

A1 御家人達は「奉公」に従って、博多に出向き自分達の財産を費やしてまで戦った。しかし、幕府からは十分な褒章「御恩」が無かった。  
また、当時の財産相続形態は結果的に財産が目減りしていく形だった。

(頼朝以来の御家人との間に初めて亀裂が生じ始めた。)

## 展開2(元寇後、幕府の対応)

### Q2 幕府の対応は本当に仕方なかったのか？

「元寇」による戦いは防衛戦だから領土の確保は出来ない。これは仕方の無い事。でも、本当に「御恩」として与える領地は無かったのか？これを探求する時間を設ける。その後、資料を用いた解説を行う。

活動： 自由発表。「幕府は当時、本当に与える領地は無かったのか？」班ごとに意見を集める。

資料： 元寇以後、北条氏がついた守護の数

**A2 元寇以後、元の来襲を防ぐ警備の強化を口実に北条氏が守護を独占した。これも御家人と幕府の関係を冷えさせる要因の1つになった。(重要)**

## 展開3(徳政令)重要箇所

### Q3 実際に幕府の対応として行った政策は？

小学校では徳政令についての記述は教科書には無い。徳政令の理解をする事で、幕府が御家人と民衆から信頼を失墜させた事を理解する。

活動： 永仁の徳政令の資料を読む。(関東御事書の法 東寺百合文書)

目的： 徳政令の実態把握と何故徳政令で幕府は更に信頼を落としたのかを知る。

A3 徳政令によって幕府は御家人との封建体制を維持しようと試みた。しかし、裕福な御家人や商人にとって悪法であり、経済を混乱させたばかりか結局、事態の改善にはならなかった。

## 終結

展開で説明した3つの要素を組み合わせて、その後鎌倉幕府がどうなったのかを説明する。

元寇では、御家人は幕府との「御恩」と「奉公」の関係に従って、私財を投じて戦に赴いた。しかし恩賞は十分与えられず、それどころか北条氏の守護独占は強まり褒章である領地は御家人には渡らなかった。幕府は徳政令によって困窮する御家人に対処しようとしたが、経済の混乱や根本的解決には至らず。御家人と幕府の関係は崩壊を始めた。

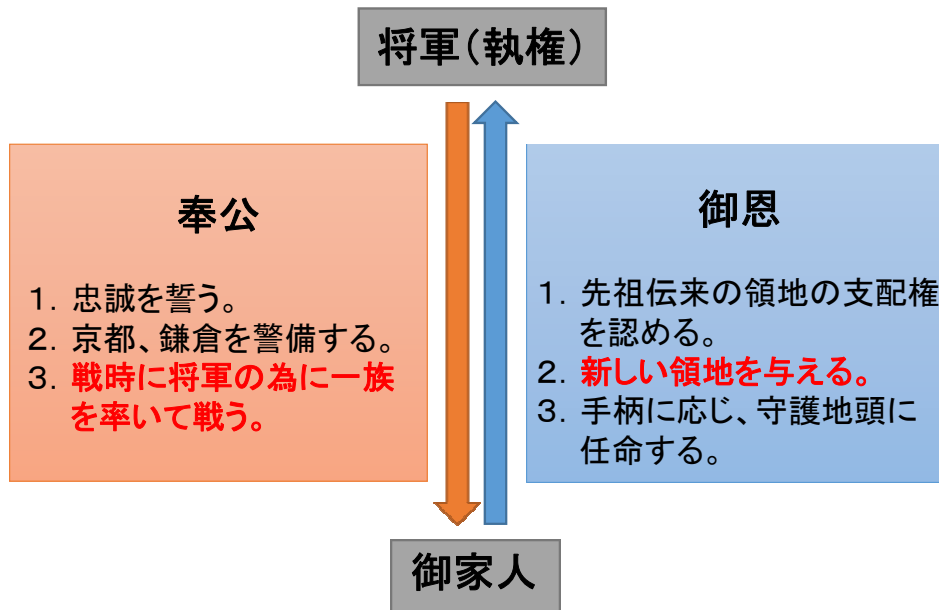
### その後…

御家人が幕府との信頼関係が失墜した事によってどのような行動に出たかを最後に説明し、鎌倉幕府滅亡を解説する。

- ・御家人の悪党化。
- ・後醍醐天皇の討幕に御家人達が貢献 について

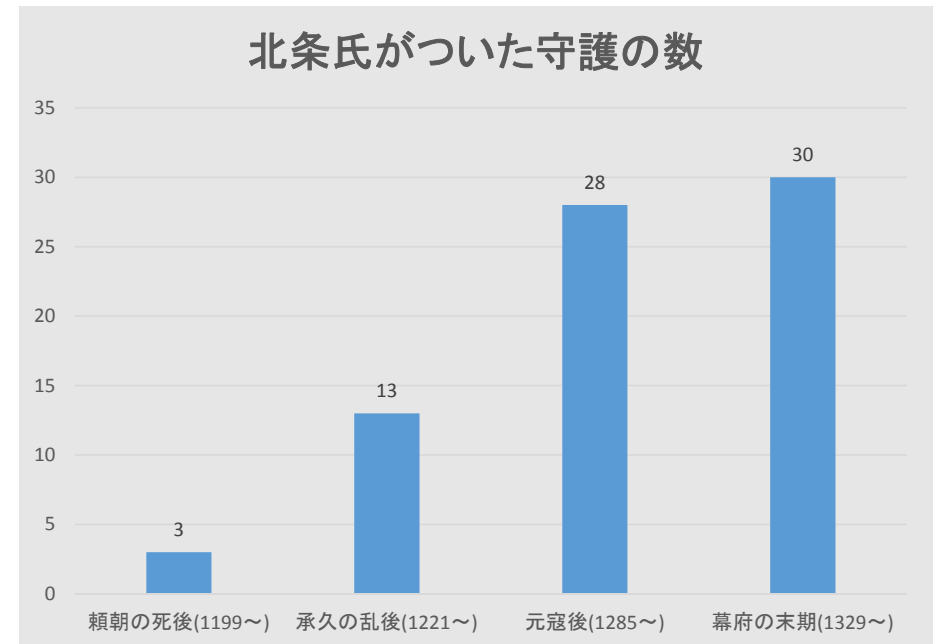
※「元寇」が御家人との信頼関係の崩壊を促した事、その結果として鎌倉幕府が滅亡した事についてここで再度、強調して説明する

# 使用する主な資料



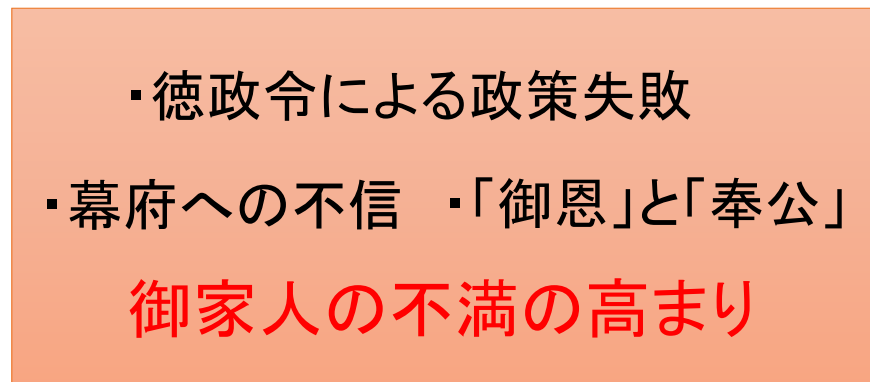
展開1で使用する表  
「御恩」と「奉公」

展開2で使用する表





## 構造図



元寇の発生

- ・御家人の悪党化。
- ・後醍醐天皇の討幕に御家人達が貢献  
(信頼の喪失による幕府への裏切り)

結果として...

1333年 鎌倉幕府滅亡。

## 参考文献

- ・とうほう 『新編史料日本史』 東京法令出版
- ・清水毅史郎 他 『小学社会6年上』 日本文教出版 2011年
- ・水谷邦照 『社会科資料集6年 2011年最新版』 文溪堂
- ・鈴木正幸 他 『中学社会歴史的分野』 大阪書籍 2008年
- ・浜島晃 『資料カラー歴史』 浜島書店 2007年
- ・浜島晃 『中学歴史資料学び考える歴史』 浜島書店 2011年
- ・長田勝宏 平林明 宮澤和人 柳沢哲  
『新編史料日本史探求の解説』 東京法令出版